



とどける
届

富岡 勝則

皆さんこんにちは。

新年度も早いもので2か月が過ぎました。新入生、新社会人の皆さんもそろそろ新しい環境に慣れてきたころでしょうか。これから梅雨に入り、寒暖の差が大きくなってきますが、体調管理に気を付けて、焦らず一歩ずつ進んで行ってください。

さて、4月から朝霞市にあるコミュニティFMの「すまいるエフエム」(FM76.7MHz)で「あさか市民ラジオの時間」の放送が始まりました。この放送は、朝霞市の提供で、平日は午後4時から、土・日曜日は午前10時と午後5時からの30分間、主にインタビュー形式で、市からのお知らせのほか、イベント会場などを訪れた方に、イベントの感想や日頃感じていることなどをお聞きして放送しています。先日は、黒目川花まつりの様子が放送されていましたが、来場された方が朝霞市の感想を聞かれて、「緑が多くて子育てのしやすいまちですね」と答えてい

たのを聞いて、とてもうれしく思いました。これからも、この番組を通じて、防災・防犯情報、子育て情報など市の最新情報のほか、夏の市民まつり「彩夏祭」、秋の芸術祭「アート・マルシェ」などの楽しいイベント情報をお届けしていきたいと思っています。

また、市では、すまいるエフエムと災害時緊急放送に関する協定を結んでいますので、もしもの時には、すまいるエフエムでさまざまな情報をお知らせする予定です。日頃から、「あさか市民ラジオの時間」を聞いていただくことで、この放送局を身近に感じていただき、もしもの時の情報収集に利用していただければと思います。

またほかにも、4月30日から朝霞市公式 Facebook (フェイスブック) ページを開設しました。Facebook とは、インターネット上で情報を交換したり、交流したりするサービスで、気になる記事にコメントを書いたり、「いいね!」という機能でその記事をほかの人に広めることができます。Facebook でも、市の事業や催し、四季折々の身近な情報などをお届けしていきますので、気に入った記事がありましたら、ぜひ、「いいね!」で情報を広めてくれるとうれしいです。これからもいろいろな方法で、市の情報をいち早くお届けしていきたいと思っています。

では、また。

朝霞市は 男女平等を進めています

～ 一歩踏み出す勇気① ～

このコーナーでは男女平等を進めるために毎年度テーマを決めて連載しています。今年度のテーマは「一歩踏み出す勇気」。女性も男性も、新しいことを始めるときには、誰でも最初の一步を踏み出す勇気が必要です。そんな一歩を踏み出した人たちのお話を男女平等推進事業企画・運営協力員が紹介していきます。

今回は、結婚後初めてパートに働きに出ようと思った女性のお話です。

結婚して家庭に入り、夫や子どものために専業主婦としてがんばってきた女性が、結婚後初めて外に出て仕事をする時の「一歩踏み出す勇気」とはどんなものだったのでしょうか?

先日、一歩を踏み出した女性たちと話す機会がありました。年代は、30代～50代です。

まずは、パートに出たいと思ったきっかけから聞いてみました。

「子どもに手がかからなくなった。」「自分の時間が持てるようになった。」そして「それならば、その時間を利用して働きたいと思った。」とのこと。でも、いざ働こうと思ってもわからないことばかりで不安が募る…。そこで、パートデビューした先輩ママさんたちに話を聞いてみることから始めたそうです。

履歴書の書き方を教わり、会社の面接も1社だけではなく、何社も受けてみることで、面接の対応にも慣れて上手くなるなどの良いアドバイスをもらいました。

先輩ママさんたちから、まず“やってみる事が一番!” “私もできたので大丈夫!” という心強い言葉をもらい、また、何より家族の協力や応援もあって、初めの一歩が踏み出せたそうです。これからもより一層、充実した時間を持ち、自分自身を高めていってほしいですね。

一歩の勇気を応援!!

(次回はキャリアを生かして復職した方のお話です。)

ひとの推移

人口	13万1,980人 (+551人)	世帯数	5万9,415世帯
男	6万7,067人 (+159人)		(+464世帯)
女	6万4,913人 (+392人)	平成25年5月1日現在()内は前月比	

*このコラムは、「朝霞市男女平等推進事業企画・運営協力員」との協働により掲載しています。

☎/それいゆぷらざ(女性センター)
☎463-2697